

学校教育目標：社会に貢献し、よりよく生きる生徒の育成

知覚動考

姫戸中学校だより NO 4

「ともかくうごこう」

令和7年7月7日

文責：校長 豊原 康德

育成を目指す資質・能力：3C (Challenge Communication Collaboration)

完全燃焼 ～郡市中体連大会～

＜中体連選手推戴式＞

6月17日（火）に選手推戴式を行いました。式の中では出場する5競技の各部等の主将（代表）と3年生部員全員が中体連にかける思いを発表しました。最後は、応援生徒を含めた全校生徒と教職員で円陣を組み、必勝祈願の気合い入れを行いました。

＜中体連大会＞



6月21日（土）22日（日）に男女バレーボール、剣道、バドミントンの4競技、28日（土）に空手道1競技が実施されました。男女バレーボールはともに1回戦を勝ち、2回戦でシード校と対戦しました。好ゲームでしたが惜敗しました。剣道は代表と1年の部の個人戦で3位入賞を果たしました。代表の部の山中朝陽さんは県大会に出場です。バドミントンは個人戦で2年生の川本来留夢さん、山下結愛さんが県大会出場となりました。空手道は、代表女子個人戦組手に1年生が出場し健闘しました。

生徒による研究授業参観と授業研究会



6月11日（水）の第6校時に1年生国語科の研究授業を実施しました。今回は、2・3年生が1年生の授業の様子を学習者の視点から参観しました。1年生は多くの参観者の中での授業でしたが、普段と同様の授業態度で、しっかり学ぶことができました。2年生は1年生の「学び」のよさの部分がたくさん見つけてくれました。3年生は授業研究会を実施し、よかった点を共有した後、課題と思われる点とその改善策について班別で協議しました。「導入時の学習課題の把握」「学習内容の定着状況の自己理解」「学び方の選択（意思を伝える）」など、かなり深いところまで踏み込んでいました。1年生の学びの改善だけでなく、教員の授業改善にも参考になる意見が多く見られました。

歴史から学ぶ ～つなぐ集会～

7月1日（火）は昭和47年7月6日の水害に学ぶ「つなぐ集会」でした。今年度は、講師に牟田地区の平田実さんをお招きし、小学校6年生時の実体験をもとにしたお話をお聞きました。過去の歴史を語り継ぐこと、過去の事実から現在や未来の自分たちの意識や行動を考えることを目的としたこの集会は大変貴重な学びの機会となっています。講師の平田さんからは「命を大切にし、つないでいくこと」など多くのことを学びました。

